

産学官連携による「働き方発明」の取り組み

ディーセント・ワークを実現する これからの地域システムのあり方とは

超短時間雇用モデルを実装した企業・自治体の取り組みや、企業連携による新たな働き方を紹介します。
皆さんと働き方の未来モデルを一緒に考えていきましょう。

日時

2020年 **1月31日** (金) 9:30 - 12:30

会場

東京大学生産技術研究所S棟(60年記念館)
プレゼンテーションルーム

定員

先着 **120** 名様

9:30~ 10:00	キーノート 「ディーセント・ワークを実現する地域システムのあり方」 近藤武夫(東京大学)
10:00 ~ 11:00	【神戸市の取り組み】 ・福原宣人、吉岡真理(神戸市保健福祉局) ・岸田耕二、堀知子(社会福祉法人すいせい) 【川崎市の取り組み】 ・平井恭順(川崎市健康福祉局) ・須藤シンジ(ピープルデザイン研究所) 【企業の取り組み】 ・梅原みどり、横溝知美(ソフトバンク株式会社) ・林 孝裕(株式会社電通)
11:15 ~ 12:30	・登壇者と会場参加者で、働き方の未来モデルについてのディスカッション ・統括

お問い合わせ・お申込み

イベントQRコード



お問い合わせ先
東京大学
先端科学技術研究センター
人間支援工学分野 近藤研究室
idea@at.rcast.u-tokyo.ac.jp
☎ 03-5452-5214